

県外派遣報告書

審判員名	伊藤 裕一	所属	中体連
大会名	平成26年度 関東総合バスケットボール選手権大会		
期間	平成26年11月29日(土)～30日(日)		
会場	水戸市青柳公園市民体育館		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
11月28日	審判会議	プレジデントホテル水戸会議室	
11月29日	1回戦	水戸市青柳公園体育館	
11月30日	準決勝・決勝	水戸市青柳公園体育館	
会議 講義 内容			
<p>11月28日(金)18:00より、指名審判員の須黒氏と増淵氏による審判ミーティングが行われた。</p> <p>最初の須黒氏からは「信頼される判定をするために」という表題でのお話を頂いた。信頼される審判員に必要な要素として①プレゼンテーション②判定③ゲームコントロール④ゲームマネジメントの4つあるとのこと。具体的には①はコートでの立ち振る舞い、表現する力、方法、安心感を持たせる、関わり方。②ではプレイの理解、ルール理解や「レフェリーIS D～デフェンスを見なさい！」やオフェンスがRSBQ(リズム・スピード・バランス・クイックネス)のどれかを崩したときにファールとして成立する。③では先のことを考える、コーチが何を考えているか、プレイヤーが何を考えているかなどの「気づき」について。④は平等さ、攻守は同じ数だけある、ファールの数、などの「ゲームの理解」についてのお話があった。中高生は「判定」だけで試合をおさめることができるが、大人の試合では「ゲームコントロール」「ゲームマネジメント」が必要であるということでした。</p> <p>増淵氏からは①バスケットボールの審判よりも大変だと思う競技はありますか？②球技の中で、バスケットボール競技と他の競技の違い(要素)は何でしょうか？③バスケットボールが他の競技と異なり、一番「面白さ」が発揮される部分④この大会に臨むにあたって⑤なぜ審判(警察)が必要か？審判(警察)の存在は誰が望んだのか？⑥審判をするために絶対に必要な存在＝選手やコーチ→我々が先ずリスペクトしましょう！という話があった。たくさんの審判員の意見を引き出し、中身の濃い審判研修になったと思います。</p>			

実技				
担当試合	期 日	2014年11月29日(土)	男子	1回戦
	対戦カード	日立金属ブルドッグス VS	勉族	主審 副審
	相手審判	長尾 繁徳 氏(東京)		
ミーティング内容		主任 二宮 隆二 氏(茨城)		
<p>昨年度全国実業団選手権優勝し一昨年までNBDLに所属していた日立金属と、千葉県クラブチームの実績のある選手たちを統合した勉族との試合であった。戦前はクロスゲームが予想されたが、日立金属のフィジカルの強さと、運動量に全く勉族がついていけず、一方的な試合展開となった。試合後のミーティングではトレールの判定への参加や日立金属のフィジカルが強いだだけではない、コンタクトの悪さもあつたのではないかと話があった。コート上の選手たちは双方ともプレーや判定で困っていることはなかったが、見ている方々から見て「見やすい試合」であつたかが課題であつた。</p>				
実技				
担当試合	期 日	2014年11月30日(日)	女子	準決勝
	対戦カード	明秀学園日立高校 VS	鶴友クラブ	R U1 U2
	相手審判	R:佐藤 弘之 氏(群馬) / U2:一色 渉 氏(茨城)		
ミーティング内容		主任 吉田 憲生 氏(埼玉)		
<p>異なるカテゴリーの対決となり、判定に気を使いながらの審判であつた。気は使っているものの、コンタクトの強さの違いや、技量の違いなどで、前半は判定が少しブレ気味であつたと指導していただきました。後半は3人でもう一度メカニックの「動き」「リードの思い切ったサイドチェンジ」を確認し、運動量を増やして取り組んだこともあり、ゲームもスムーズに進んでいき、判定も安定していたということでした。メカニックではボール運びの際に、早くフロントコートに入りすぎることもあるのではないかと指導していただきました。</p>				
全体の感想				
<p>オールジャパン出場をかけた大会ということであつたが、本気で出場したいと思っているチームとそうでないチームの差が目立った大会であつた。審判サイドとしては「異種格闘技戦」という言葉が審判ミーティングから出ており、お互いの常識の違いを理解しながらゲームを運営していかなくてはならない、難しい一面をもつた大会でもあつた。また地元の「曙ブレーキ」の三連覇という偉業と、オールジャパン出場という栄光を勝ち取つたのは、地元審判員としても嬉しいの一言であつた。オールジャパンでの活躍を期待させる試合運びをしてくれたと思います。</p> <p>また茨城県の皆様には、細部にまでご配慮を頂き感謝致します。この場をお借りして、御礼申し上げます。また、この経験を、県内の活動や指導に貢献できるよう、取り組んでいきたいと思ひます。</p>				